クリニカルパスウェイ
声帯の手術を受ける患者さんへ

2016年4月作成
東京慈恵会医科大学西部医療センター

患者番号　@PATIENTID　　患者氏名　@PATIENTNAME

	外来	入院日(手術前日)	手術当日		術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目以降	退院日
日時	月　日	月　日	月　日　時頃		月　日	月　日	月　日	月　日	月　日
目標	□体調を整えましょう	□手術の準備をしましょう	＜術前＞ □安全に手術が受けられるよう準備しましょう	＜術後＞ □身体の回復を目指しましょう	□身体の回復を目指しましょう	□傷の回復を目指しましょう	□傷の回復を目指しましょう	□傷の回復を目指しましょう	□診察後、午前中に退院となります
食事	□制限はありません 	□必要時制限食となります □夜9時以降は絶食です □飲水については麻酔医より指示があります	□麻酔医からの指示に従ってください	□飲んだり、食べたりできません 	□朝から食事開始となります（痛みなど摂取できない時は教えてください。食事形態の変更ができます） □刺激物（香辛料・辛いもの）は避けましょう				
活動	□制限はありません □手術に向けて体調を整えましょう	□制限はありません	□手術着に着替えましょう □時計や貴金属・コンタクトレンズ・義歯・貼り薬などは外してください	□麻酔の影響により、1人で座ったり歩いたりすることができません	□発声はしないでください □病棟内は制限はありません	□発声はしないで筆談してください □外出・泊はできません			□発声の許可は診察で決まります □退院後の外来予約表をお受け取りください
検査処置	□採血・検尿・心電図・レントゲン・呼吸機能検査があります	□麻酔医の診察があります		□酸素マスクをつけます □場合により、尿道に管が入ります	□4階の耳鼻科処置室で診察します □尿道の管が入っている場合は抜きます	□4階の耳鼻科処置室で診察します 			
薬	□常用薬は医師の指示に従い内服してください 	□常用薬は医師の指示に従い内服してください □入院後、薬の内容を確認しますのでご持参ください □薬剤師から薬の説明があります	□常用薬は医師の指示に従い内服してください	□抗生剤の点滴をします □必要に応じて、痛み止めや吐き気止めを使用します	□医師の指示に従い、常用薬を再開します □抗生剤の点滴をします 	□抗生剤の点滴をします	□抗生剤の点滴をします	□抗生剤の内服が始まります 	
清潔	□制限はありません □マニキュア、ジェルネイルをつけている方は落してください	□手術の準備をします（入浴・爪切り・髭剃り）	□男性の方は、髭剃りをし、女性の方は、お化粧をしないでください □長い髪はまとめてください			□医師の許可が出たらシャワー浴できます 			
指導説明	□症状、手術の説明を受け、手術同意書・輸血同意書の記入をして頂きます □喫煙されている方は、術後痰が多くなりやすいので禁煙に努めてください ＜入院持参物品＞ □常用薬 □同意書一式 □この説明書 □日常生活用品	□看護師から病棟の説明と、手術前後の説明を行います		□発声すると声帯が振動し創部が刺激されてしまうため医師の許可があるまでは、発声せずに筆談でお願いします □ささやき声も発声と同じですので注意してください □無理に咳をしないようにしましょう □のどに流れてくる血液は飲み込まず、吐き出してください □息苦しさ、舌のしびれを感じた際はお知らせください □歯磨きをし、口の中を清潔に保ちましょう				＜退院後の生活について＞ ・喉に刺激を与えると出血や創部が治りにくくなるので、喉の安静をこころがけましょう ・処方された薬は必ず飲みましょう ・運動に制限はありません ・無理な発声やカラオケ、喫煙、飲酒、喉を乾燥させることを避けてください ・食事の制限はありませんが刺激物を控えましょう ・出血、発熱、痛みなどが続く場合は、受診予定日以外でも外来に電話の上、受診してください 	